

表1. 能力開発構造図

(2000 改訂2004 宮崎)

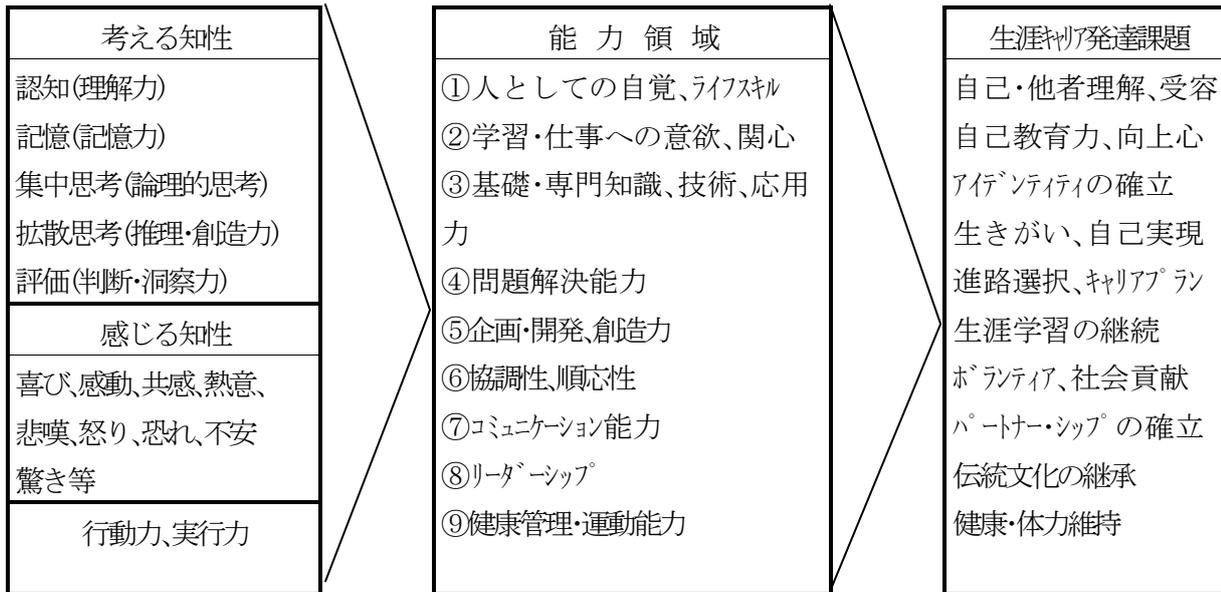


表2 能力領域モデル

(2000 改訂2004 宮崎)

能力領域	能力領域モデル (評価の観点、行動の記録等)
①人としての自覚、ライフスキル	基本的な生活習慣の習得()。自己受容・公正・公平。公共心・公德心。使命感。生命尊重・自然愛護。人生観・労働観・職業観・価値観。倫理観・道徳観()。忍耐力。共感。思いやり()。責任感()。指導を素直に受ける姿勢。セルフコントロール。危機管理。社会・組織と自己との関係認識。生きる力等
②学習・仕事への意欲、関心	学習・仕事への主体的・積極的な関わり()。関心()。動議づけ。最後までやり抜く意欲()。実践力()等
③基礎・専門知識・技術、応用力	読み書き計算の基礎知識()。専門的知識・技術()。応用力()。得意分野の深耕。報告・連絡・相談・記録・指示の方法、資格取得()等
④問題解決能力	情報収集・分析・活用()。課題解決能力()。事象を科学的に分析し、課題を発見し、計画()し、解決する力。的確で敏速な実務処理等
⑤企画・開発、創造力	目的に合う企画・立案。創造力。斬新な発想・アイデア()。改革力()等
⑥協調性、順応性	適応力()。チームワーク()。目標の共有。仲間意識。考えや感性の違いを受容()。自他の欲求のバランス()等
⑦コミュニケーション能力	自己表現()。意見表明。周囲の声を傾聴()。プレゼンテーション能力()。挨拶・言葉遣い等の基本()。円滑な人間関係()。ネットワークの活発化等
⑧リーダーシップ	瞬時の状況判断で最適な決断と行動()。調整力()。問題解決のマネジメント()。率先力・指導力()等
⑨健康管理・運動能力	基本的な生活の体力()。持続性()。リズムカルな生活()。積極的に身体を動かす運動能力()。瞬発力()。健康・体力保持等

